

常山のようち



「ともに遊び ともに学び ともに育つ」令和8年1月27日

3学期の授業日数も40日足らずです

3学期が始まり、早くも1月が終わろうとしています。今のところ、本校では、インフルエンザの流行もなく、昨年末のように学級閉鎖を実施しなくてもよい状況です。

しかし、先週はとても寒く、これから1年で1番寒い2月となりますので、健康には留意し、うがい、手洗い、室温や湿度の管理を大切にしていきたいと思えます。

寒い日々が続きますが、休み時間には、運動場で元気に遊ぶ子ども達の姿が見られます。体力向上のためにも、しっかり運動に親しんでいけたらと思えます。また、1年生はチューリップを2年生はパンジーを植木鉢で育てており、寒い中でも水やりに取り組んでいます。卒業式や入学式には、きっときれいな花を咲かせていることと思えます。

さて、現在6年生が卒業に向けて、学校のために何ができるかという取り組みを考え、2月からの活動を計画しています。最高学年として取り組む姿を下級生が見て、次年度以降の6年生が同様の行動をすることが、本校の伝統となり、その積み上げが大切であると思えます。

最上級生は6年生ですが、2年生も1年生から見れば上級生です。それぞれの学年が、発達段階に合わせて、まずは、自分のことから、次に学級のこと、学年のこと、そして、学校のことと対象を広げて、周りのために行動できるようになる子どもを育成できたらと思えます。

その姿は、学校だけで見せるものではありません。各家庭におきまして、家族の一員として、何ができるのか、役割を担うことも大切なことだと思えます。

子ども達には、自分の役割を意識し、そのことに真摯に取り組み、できたことに自信をもって、次のことに挑戦していくことを通して、自分を高めてもらいたいと思えます。

本校卒業生からベンチを寄贈していただきました



本校を卒業し、現在玉野市立玉野商工高校機械科に在籍している さんから、実習で制作したベンチを母校である本校に寄贈していただきました。当日は、児童代表の6年生が、受け取りました。なお、ベンチは3線児童玄関のギャラリーに設置して活用しています。